



生きもの
水辺の

ウシガエル

カエル目(無尾目) アカガエル科

観察のレベル ★★★★★

見つけるポイント!

- 場所 …川・池
- 時間 …朝・昼・夜
- 出現量 …少ない

水草の生えている流れのゆるい川や池などに住んでいる大きなカエルです。敵が近づくと水中や水辺の草むらににげこみます。「プー、プー」という鳴き声がウシににているので「ウシガエル」と言う名前がつけられました。別名「食用ガエル」とも言い、食べものとするために大正時代に北アメリカからつれてきて、飼っていたものがにげて自然の中に広がってしまいました。水辺の生きものたちを食べてしまうなど、大きなえいきょうが心配されているため、飼ったり・他の所に運んだり・川などに放すことなどが禁止されている「特定外来生物」に指定されています。

とくちょう

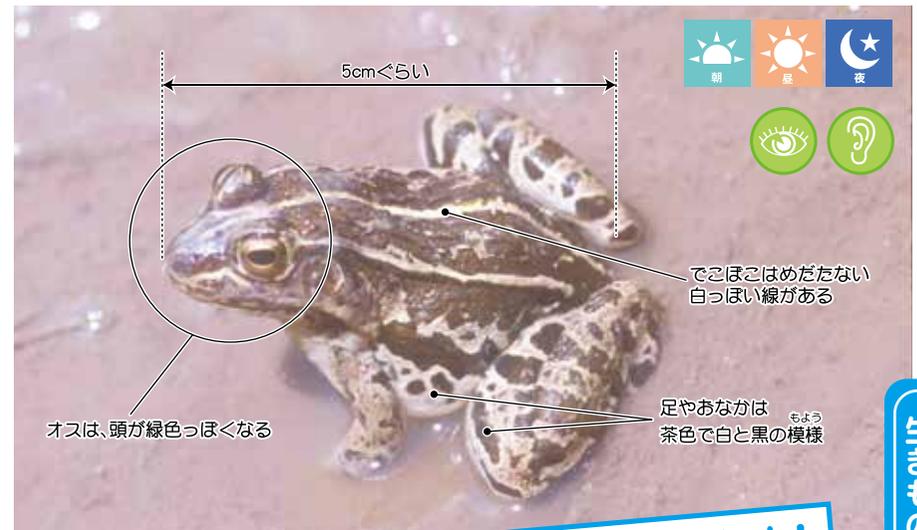
大きなカエル、10cm以上になる。水辺の草が生えている所などで見られます。「プー、プー」という声でもチェックしてください。

注意! まちがいやすい生きもの

ニホンヒキガエル
10cm以上になるが、体の表面がでこぼこで、水の中にはほとんど入らない。



ウシガエルは人間が外国からつれてきた生きものです。また、鳴き声が大きいため、うるさかられることもあります。



トノサマガエル

カエル目(無尾目) アカガエル科

観察のレベル ★★★★★

見つけるポイント!

- 場所 …川・池・水田
- 時間 …朝・昼・夜
- 出現量 …ふつう

平野部から低い山にかけての池、水田付近に住んでいます。春から秋まで活動し、冬は土の中で冬眠します。陸上・水中ともに、とても動きが速いカエルです。水田などでは敵からにげるために、すばやく水中のドロにもぐって身をかくすこともあります。

中くらいの大きさのカエル、茶色で白と黒の点の模様のはメスで、緑がかった色のはオスです。川岸や水辺の草の生えたところなどで見られます。

とくちょう



田んぼの近くや用水路などで昔から普通に見ることができたカエルです。かんぱれがつかまえられるので、顔をよく見てみてください。目が金色でとてもきれいです。

注意! まちがいやすい生きもの

ヌマガエル
全体に茶色、背中に、でこぼこがある。

